

講演会

# 憲法という希望

憲法を守らせるのは一人ひとりの国民

木村 草太

東京都立大学 法学部  
法政政治学研究所 教授



©岩沢蘭

「今こそ、憲法に託された先人たちの知恵に学ぶべきだろう。  
憲法を学んだ先に希望がある。私はそう確信している。」  
～『憲法という希望』（講談社現代新書）



手話通訳  
あります。

2022年5月3日(火)

14:00～16:00 (開場 13:30)

ロゼ・シアター 小ホール

【チケット】大人900円(当日1,000円) 高校生300円(当日500円) ※チケット取扱所は裏面  
【主催】コスタリカに学ぶ会 【連絡先】080-5135-1725(渡辺) 090-6591-8597(日下田)  
【SNS】Twitter: <https://twitter.com/pipamizu> 【後援】富士市、富士市教育委員会

**木村 草太 Profile** ツイッター：@SotakiMura ブログ：blog.goo.ne.jp/kimkimir

東京都立大学 法学部法学科/法学政治学専攻 教授 <専門研究分野>憲法 1960年神奈川県生まれ 東京大学法学部卒業  
 将棋愛好家「憲法という希望」「平等なき平等条項論」「憲法の危所」「キコミズ基教授の法学入門」「憲法の創造力」「テレビが伝えない憲法の話」「集団的自衛権はなぜ違憲なのか」「子どもの人権をまもるために」など著書多数  
 近著は『ほとんど憲法』（朝倉世界一(漫画家)共著)。学校教育やPTA、夫婦別姓など身近な問題を取り上げたり、将棋になぞらえるなどユニークでわかりやすい解説も魅力。テレビ、ラジオ、新聞などマスメディアでも活躍中。

国民主権  
地方自治

憲法を使いこなす

自由権  
平等権  
生存権

憲法は、私たち一人ひとりのよりよい生のために、人権を守り、権力をコントロールしています。  
 憲法は日々を生きる私たちの味方です。  
 しかし、私たちがそれをうまく使いこなさなければ憲法を活かすことはできません。

本当につらい時代だからこそ  
憲法が保障する  
自由の価値がわかる

道徳教育よりも  
法学教育を

国家権力の三大失敗



立憲的意味の憲法

憲法が目指す  
社会  
すべての人が平等  
多様な価値が  
尊重される

**コスタリカに学ぶ会**

“映画「コスタリカの奇跡」を観る会”のメンバーが中心となって立ち上げた会です。同上映画(2018年10月20日)のアンケートをもとに、この講演会を企画しました。理想の国のあり方をおかかせる憲法を学び、暮らしの中に生かすことが希望につながるとする木村草太さんを講師に迎え、よりよい日々を生きる術を学びます。

新型コロナ蔓延防止のため、中止となる場合もあります。  
 なお、その際には払い戻しを致します。

【チケット取扱い】

【富士市内】 富士川ふれあいホール 0545-81-2333 富士市民活動センター0545-57-1221 ロゼシアター0545-60-2510  
 さかえ書房(今泉) 0545-52-4812 学進堂書店(吉原)0545-52-0256 岳陽堂中村書店(富士) 0545-61-0123  
 【富士宮市内】 富士宮市民会館 0544-23-1237 谷鳥屋富士宮店 0544-72-8020